

社会福祉法人博友会 平成31年度 事業報告

法人の概要

法人名 社会福祉法人博友会
住 所 静岡県御殿場市川島田字南原270番地

第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 白 雪 (定員120名)
特別養護老人ホーム 高 砂 (定員 80名)
特別養護老人ホーム なでしこ (定員 29名)
特別養護老人ホーム すずらん (定員150名)
ケ ア ハ ウ ス すずらん (定員100名)
ケ ア ハ ウ ス やまぼうし (定員 60名)

第二種社会福祉事業 短期入所生活介護 白 雪 (定員20名)
デイサービスセンター 白 雪 (定員30名)
デイサービスセンター 高 砂 (定員15名)
短期入所生活介護 百 寿 (定員44名)
とらのこ保育園 (定員90名)
地域子育て支援拠点事業 プチとらパーク
とらのこ保育園 一時預かり事業
短期入所生活介護 すずらん (定員30名)
デイサービスセンター すずらん (定員30名)
障害者基準該当生活介護事業所 白 雪
障害者短期入所事業所 白 雪
障害者短期入所事業所 百 寿
障害者日中一時支援事業所 百 寿
社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 (定員15名)
菜の花こども園 (定員90名)
地域子育て支援拠点事業 なのはなパーク
菜の花こども園 一時預かり事業

公 益 事 業 白雪居宅介護支援センター
高砂居宅介護支援センター
フジ高砂クリニック
サービス付高齢者向け住宅なでしこ
すずらん鍼灸治療院
すずらん託児所
社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所

沿 革

- 平成17年2月 法人設立認可
- 平成18年1月 特別養護老人ホーム 白雪 設置認可
2月 特別養護老人ホーム 白雪 開設
(定員：入所120名 ショートステイ20名 デイサービス15名)
- 平成19年4月 デイサービスセンター 白雪 定員30名に増員
6月 白雪居宅介護支援センター 開設
- 平成22年4月 とらのご保育園 開設(定員90名)
短期入所生活介護 百寿 開設(定員44名)
- 平成23年5月 特別養護老人ホーム高砂 開設(定員：入所80名 デイサービス15名)
高砂居宅介護支援センター 開設
フジ高砂クリニック 開設
- 平成24年5月 地域密着型特別養護老人ホームなでしこ 開設(定員29名)
サービス付高齢者向住宅なでしこ 開設(定員53名)
9月 特別養護老人ホームすずらん 開設
(定員：入所150名 ショートステイ30名 デイサービス30名)
ケアハウスすずらん 開設(定員100名)
- 平成26年4月 障害者基準該当生活介護事業所 白雪 開設
障害者短期入所事業所 白雪 開設
6月 障害者短期入所事業所 百寿 開設
障害者日中一時支援事業所 百寿 解説
8月 すずらん鍼灸治療院 開設
- 平成27年4月 ケアハウスやまぼうし 開設(定員60名)
山中湖診療所 開設
5月 すずらん託児所 開設(定員12名)
8月 山中湖診療所が平野診療所として移設
- 平成28年4月 すずらん託児所 定員15名に増員
社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 開設(定員15名)
社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 開設
菜の花こども園 開設(定員90名)
- 平成29年2月 平野診療所 医療法人社団青虎会へ移管
- 令和 2年3月 障害者基準該当生活介護事業所 白雪 廃止
障害者短期入所事業所 白雪 廃止

法人事業報告

- 令和元年 6月 7日 監事監査
(会計) 財産状況について監査実施
(業務) 業務執行状況について監査実施
- 令和元年 6月 10日 理事会
議事
・平成 30 年度事業報告並びに計算書類等の承認の件
・社会福祉充実残高の算定の件
・経理規程の変更の件
・理事・監事の候補者選任の件
・会計監査人の報酬の件
・定時評議員会の招集の件
- 令和元年 6月 25日 評議員会
議事
・平成 30 年度事業報告並びに計算書類等の承認の件
・社会福祉充実残高の算定の件
・経理規程の変更の件
・理事・監事の選任の件
・会計監査人の選任の件
- 令和元年 6月 25日 理事会
議事
・理事・監事の委嘱の件
・理事長互選の件
- 令和元年 11月 11日 監事監査
(会計) 財産状況について監査実施
(業務) 業務執行状況について監査実施
- 令和元年 11月 11日 理事会
議事
・令和元年度第一次補正予算の件
・経理規程の変更の件
・御殿場市印野地区特別養護老人ホーム印野 (仮称)
建設工事入札の件
・入札参加資格委員会の設置、委員の選任及び入札参加
資格委員会の権限の件
・指導監査等の結果報告の件
・評議員会の招集の件

令和元年 11 月 25 日 評議員会

議事

- ・令和元年度第一次補正予算の件
- ・経理規程の変更の件
- ・御殿場市印野地区特別養護老人ホーム印野（仮称）
建設工事入札の件
- ・入札参加資格委員会の設置、委員の選任及び入札参加
資格委員会の権限の件
- ・指導監査等の結果報告の件

令和 2 年 3 月 12 日 理事会

議事

- ・令和元年度第二次補正予算の件
- ・令和 2 年度事業計画の件
- ・令和 2 年度当初予算の件
- ・特別養護老人ホーム印野（仮称）資金計画の件
- ・特別養護老人ホーム白雪の空調・照明電気設備工事の件
- ・新理事候補者の選任の件
- ・評議員会の招集の件

令和 2 年 3 月 26 日 評議員会

議事

- ・令和元年度第二次補正予算の件
- ・令和 2 年度事業計画の件
- ・令和 2 年度当初予算の件
- ・特別養護老人ホーム印野（仮称）資金計画の件
- ・特別養護老人ホーム白雪の空調・照明電気設備工事の件
- ・新理事の選任の件

令和 2 年 3 月 26 日 理事会

議事

- ・特別養護老人ホーム印野（仮称）
土木工事指名競争入札の結果報告の件

特別養護老人ホーム白雪 事業報告

1. 利用者の状況

令和2年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)白雪

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	4	10	42	33	8	97	3.3	18
裾野	0	2	4	3	2	11	3.5	2
その他	0	1	6	5	0	12	3.3	2
合計	4	13	52	41	10	120	3.3	22

●短期入所生活介護(ショートステイ)白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	2	14	10	12	5	2	45	2.2

●通所介護(デイサービス)白雪

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	4	11	26	17	7	7	1	73	1.6

●居宅介護支援センター白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	0	32	19	14	11	6	82	2.3

●短期入所生活介護(ショートステイ)百寿

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	0	10	10	16	17	3	56	2.9

2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者本人はもとより、利用者家族に施設へのご理解をいただき、また、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

●家族会活動状況

6月16日	施設周辺の草取りボランティア	施設周辺の草取りを職員と協同して行った。 参加人数 ご家族 44名 職員 31名
-------	----------------	---

●面会の状況

月	月延べ 件数	1日平均 件数	月	月延べ 件数	1日平均 件数
4	825	20	10	788	25
5	868	28	11	788	26
6	886	29	12	846	27
7	876	28	1	909	29
8	600	19	2	802	27
9	798	26	3	182	14
			平均	764	24

●外出・外泊状況

月	件数
外出	271
外泊	31

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域との交流を図る為、地域交流スペースの地域開放を積極的に行ったが、1月以降は感染症の影響で地域交流スペースでの集まりを控えた。

8月に行った納涼祭では、地域住民にも参加を呼びかけ、地区役員、婦人会とともに利用者、家族が盆踊りなどを行い交流を深めた。

●地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	26日 すぎのこ演奏会
6	4日 さつき展 5日 ロッキーイワタ衣類販売 13日 ふじかわ健歌謡ショー
8	9日 大正琴演奏会 11日 納涼祭
9	11日 表敬訪問 13日 敬老会
10	21日 ふじかわ健歌謡ショー
11	6日 ロッキーイワタ衣類販売
12	13日 すぎのこ演奏会

※ 毎月 詩吟教室、書道教室、体操教室、カラオケ教室、映画鑑賞に使用

●セミパブリック利用状況

日系外国人の就労支援のために日本語教室の開催場所を提供
年回開催数 44回 利用述べ人数 48人

4. 情報公開の取り組み

事業報告書、決算書、事業計画書、予算書をホームページに公開するとともに、受付にて回覧に供している。

『きなこ通信』を発行し、地域の在宅介護支援センターに配布している。

『白雪新聞』を掲示し施設での様子をお伝えしている。

5. 苦情解決の取り組み

玄関前及びデイルーム前にご意見箱を設置。

令和元年度 ご意見箱件数 0件

●事業所別

	特 養	ショートステイ	デイサービス	百 寿
口 頭	2	2	1	1
電 話	1	1	3	7
文書(連絡帳)	0	1	0	1

6. 主な年間行事

外出する機会を増やすことや、家族と一緒に楽しむ、又、地域参加型の行事計画に努めた。

月	行 事 内 容
4	上旬 お花見鑑賞会
6	4日 さつき展・お茶会
7	2～日 七夕 6・20日 杉名沢区盆踊り交流
8	11日 納涼祭
9	13日 敬老会 28日 御殿場市ふれあい広場
10	1日～11月末迄 秋の行事
11	20日～文化展 27日 朝日小学校交流会
12	～18日迄 文化展 15.16日 クリスマス会 26日 餅つき大会
1	上旬初詣
2	3日～17日 開設記念行事

7. クラブ活動の状況

クラブ活動指導員(ボランティア)による様々なクラブ活動を定期的に行ってきた。ご自分にあった活動を見つけられ、活動日を楽しみにされている利用者も多い。

内 容	指導員数	年間回数	延べ参加人数
カラオケ	3	55	566
体操教室	2	17	964
映画鑑賞	1	6	46
詩吟教室	1	20	233
書 道	1	30	243

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護長、事務長、主任、ユニットリーダー、百寿、デイ、看護師、栄養課、
営繕の各リーダー、生活相談員、居宅管理者

開催日	主 な 議 題
4月8日	・リーダーの役割について ・春の外出行事について ・介護事故について・賞与について ・預かり金について
5月13日	・期限・規則の徹底について ・ソフト食について ・各部署連絡事項
6月10日	・教養娯楽費の使い方について・カルテの記録、伝達について ・防犯予防について・各部署連絡事項
7月8日	・事故対策について ・実習生受け入れについて ・納涼祭について ・県実地指導について ・各部署連絡事項
8月13日	・実習生の受け入れについて ・熱中症注意について ・賞与ヒアリングについて ・実習生の受け入れについて
9月9日	・居室清掃・シーツ交換について ・介護方法見直しについて ・実習生の受け入れについて・体調管理について ・各部署連絡事項
10月15日	・連絡体制について ・施設の決まり事の見直し ・3/1世紀式典について ・各部署連絡事項
11月11日	・宿直について ・利用者外出について ・接遇について ・各部署連絡事項
12月9日	・貴重品の管理について ・清掃・換気について ・基本介護について ・ながら運転厳罰化について ・各部署連絡事項
1月14日	・リーダーの役割について ・感染対策について ・業務終了後について ・各部署連絡事項
2月12日	・渡航申請について ・来年度の準備について ・賞与ヒアリングについて ・各部署連絡事項
3月11日	・コロナウイルスについて ・来年度の準備について ・各部署連絡事項 ・エアコン工事について ・預り金、教養娯楽費について

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、主任、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士

主な議題：利用者の状態について、他職種の意見も交え、統一したケアができるよう話し合いを行った。

9. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議、勉強会にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
6月11日	給食協会衛生講習会	栄養士	1

月 日	内 容	職 種	人数
9月 5日	パートタイム労働法の改正等にかかる説明会	事務員	1
9月 18日	安全運転管理者講習	営繕職員	1
9月 19日	介護保険サービス提供事業者集団指導	生活相談員 事務員 機能訓練指導員	2 1 1
9月 19日	「HACCP」の考え方を取り入れた衛生講習会	栄養士 栄養課職員	1 1
10月 3日	衛生栄養管理研修会	管理栄養士	1
10月 3日	感染症予防研修	看護師	1
10月 10日	「承認マネジメント」をマスターして承認溢れる職場を創造する 初級編	介護主任 介護員	1 1
11月 12日	第2回在宅利用連携推進研修会 「介護保険サービス事業所の特徴を知る」	生活相談員 機能訓練指導員	3 2
12月 4日	感染症対策研修会	看護師	1
12月 18日	福祉避難所開設・運営訓練	防災委員長	2
1月 30日	静岡県老人福祉協議会東部支部防災研修	防災委員長	1
1月 31日	アプエンテ公開講座 技能実習責任者講習	施設長 介護主任	1 1
2月 15日	介護技術研修(基礎編)	介護員	1

10. 研修会の状況

なし

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策 抑制禁止	介護事故を防止するための情報の共有と勉強会を開催する。また事故の発生時には、迅速に対応し再発の防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事故対策会議への参加及び議事録の掲示。 ・ひやりはっとシートの回収集計、考察。 ・タッチコール、L字レバーの点検・管理 ・勉強会のテーマ内容を定める ・関連書籍の回覧 	<p>反省:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故対策会議の掲示と会議報告が滞ってしまった。事故対策が実施できているか再度徹底する。 ・L字柵、タッチコール等の把握が滞ってしまう事があった為、管理把握方法を検討。
広 報	白雪での話題を、白雪新聞やグループの情報誌を通じて、利用者様やご家族様、職員及び地域に提供する	毎月白雪新聞を発行。内容は行事、季節の便り、利用者様の活動紹介、短歌や生い立ち等を紹介。7月全国老協フォトコンテストへの参加。11月文化展にてフォトコンテスト開催。	<p>反省:</p> <p>新聞内容をさらに充実させるように努力したい。</p> <p>今年度は白雪文化展フォトコンテストが実施できなかったため、来年度は、開催しご家族も来訪者も楽しめるので続けていきたい。</p>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
行事	白雪、百寿をご利用されている皆様とその御家族様に、行事を通じて季節の移り変わりを感じていただき、生活に張りを持ち豊かに過ごしていただく。	4月上旬各ユニット春の外出 6月さつき展 7月朝日小学校交流会・七夕 杉名沢区盆踊り参加 8月納涼祭 9月敬老会・ふれあい広場 10月秋の行事 11月文化展・朝日小交流会 12月クリスマス会・餅つき 1月上旬初詣 2月開設12周年記念	反省： ・準備・当日・片付けと、職員 の人数が多く欲しい。 ・納涼祭では、出店が毎年同 じなので、アイデアを出して 計画を練り、新しい出店をし たい。 ・委員各自が責任をもって行 動できるようにしたい。
感染対策	施設内の感染防止のための計画立案。職員教育、外部研修参加。感染予防のための環境整備とマニュアルの実施。感染が起こりにくい環境作り、整備。	4月：食中毒ポスター作成 5月：マットレス天日干し実施計画 食中毒ポスター掲示 6月：「感染の予防対策を知ろう」 勉強会。手洗い指導。各ユニット や部署に配置されている手指消 毒液消費期限の確認と交換・注 意喚起 7月：物品チェックの結果をまとめ 各部署に配布。天日干し開始。 10月：ノロウイルスとインフルエン ザの予防ポスター掲示。感染症 研修会1名参加。マットレス乾燥。 11月：感染予防環境整備。 12月：インフルエンザ・ノロウィル ス職員へ予防注意ポスター作成。 冬期感染症発生時期の為、最終 物品チェック。 1月：感染症発生時の円滑な対応 の確認(棚・整理整頓 等) インフルエンザ発生状況確認。 2月振り返りアンケート配布	反省： ・前年度より導入したマットレ ス天日干し実施(5/14～8/31 の晴天時)。感染が発生する などの異常報告はなかった。 ・6月の勉強会においては、 実践を交えながら説明を行っ た。 ・インフルエンザ初期動作対 応マニュアルの改正を行っ た。インフルエンザ感染者は 入所者0名。ショート利用者1 名であった。職員への罹患 無し。マスク装着は年々定着 している。委員一人一人の感 染意識が高く、注意喚起を率 先して実施。 ・感染予防チェック表配布。 マニュアル改正が遅くなっ た。コロナ感染により、感染 予防意識が高まったが、継続 していくための活動が必要。
省エネ	介護報酬の改定により施設経営の状況が変化。無理なく経費を抑えられる様、施設・職員全体で経費削減に取り組んでいく。	6月 セミバブ証明SW位置表示 作成。 7月 夏の省エネ強化月間実施 呼びかけ。 8月 光熱費使用症の確認・前年 度との比較。 10月～2月 冬場の省エネ強化 月間について(ユニットへの呼び かけ・巡視)	反省： 夏場・冬場の電力消費が多い 時期に省エネ強化月間を 先期に引き続き実施。施設 内のこまめな消灯・エアコン 使用状況(設定温度厳守呼 びかけ)を実施。全体的に地 道な活動で微力ながら寄与 できた。LED化・空調設備変 更の為今後も注視したい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	勉強会や研修等を通して職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る	5月急変時の対応 6月雨期感染症 7月アタック 25 風クイズ大会 8月事故発生から対策 9月家族へのアプローチ 10月安全衛生「ピラティス教室」 11月安全な食事について 12月ユニット発表 1月スピーチロックについて 2月クラス別授業 3月活動報告	反省： ・委員会メンバーが率先して動き、スムーズに進行できた。AED・酸素吸入器等の必要物品の保管場所が認識していない職員が多く居た。クイズ大会は、介護に関する勉強の取り掛かりとして入り込みやすいとの意見が多かった。勉強会の中で、創意工夫があり、特に職員自作の介助場面のショートムービーが分かりやすく好評だった。
安全衛生	職場における職員の安全と健康を保持し、快適な職場環境の形成を促進する。	毎月：作業環境管理点検、給食従事者の検便、雇用時健康診断、定期委員会の開催 8/26.27 職員健康診断・ストレスチェック(診断事後指導) 9/27 利用者健康診断 10/10 「ピラティス教室」 28名参加 10/4 利用者健康診断 3/2.3 夜勤者健康診断 57名(特定診断事後指導)	反省： ・作業環境管理の為の点検を当番制にし、毎月委員会開催日の3日前までに提出してもらい、確認ができた。 ・勉強会はピラティス教室を行い、28名の参加があった。腰痛予防の動きもあり、職員にも興味を持ってもらえた。
園芸・飼育	白雪・百寿の美化活動 飼育活動	・園芸活動 5月 大樽に花植え 7月 正面周辺草取り 10月 デイサービス周辺草取り 白樺・楠間の中庭花壇の整備 ・飼育活動 日常飼育(毎日実施) 飼育小屋周辺清掃。(毎月実施) 6月 羊の毛刈り	反省： ・飼育に関しては毎日しっかりと行った。 ・1階、白樺・楠の中庭を整備し環境美化が行えた。
給 食	・利用者様に合った食事内容の見直し、衛生管理の指導。 ・嚥下・摂食障害への対応や予防について助言指導・啓発。	毎月：冷蔵庫チェック・白雪レストラン(献立表)発行。誕生日献立、行事献立の考案・実施献立の反省、自助具貸出管理 5月 自助具貸出開始 6月 刻み食対象にソフト食提供 7月 ソフト食提供開始 11月 口腔嚥下体操について 1・2月 嗜好調査実施・集計	反省： ・自助具の貸出を開始し、利用者様のリハビリに試しやすくなった。また、使用状況の確認もできるため、管理しやすくなった。ソフト食の導入ができて、利用者様も食べやすいようで好評。手洗いチェッカーの活用・口腔嚥下体操の実施を今後も継続したい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
看取り (こもれびの会)	看取り体制の充実を図り施設全体で質の高いケアを目指し実施していく。利用者様が充実した生活を送れるよう寄り添い手助けをする。	4月 年間事業計画(カンファレンス運用方法・ご長寿マップ・勉強会・退所後の荷物について) 5・6月 カンファレンス→各職種にUSB対応。ご長寿マップ作成 7月 ご長寿マップ作成・勉強会レジメ作成 8月 ご長寿マップ完成・実地指導内容の確認・修正 9月 ご長寿マップ掲示開始 10月 ご長寿マップ掲示回収・看取り者の外出・準看取り者の情報収集 11月 看取り者の外出実施・準看取り対象者はご家族同意にて看取り対象者へ。同意書作成前に多職種カンファレンス実施 1月 看取りへの理解を深めていくための伝達方法を検討→お便り・新聞の作成配布。実施後の体験報告 2月 外部研修・書籍回覧 3月 1年の振り返り	反省： ・カンファレンス書式のまとめ作業の効率化を図るために各職種にUSBの受け渡しで委員会とやり取りを行う。 →偲びのカンファレンス紙は、書式内容が全職種同一の為各職種に応じた書式変更を検討。 ・勉強会は「看取りの基本教育」とグループワークを取り入れ実施。 →今後も勉強会以外で看取りへの理解・教育を検討。 ・全身状態の悪化により看取り対象者ではあるが、ご家族の意思が固まらず方向性が不透明になった事例があった。→多職種でカンファレンス実施。看取り開始となったが、事前にカンファレンスを実施したことでケア統一や不安を解消できた。
防 災	・火災等人的災害の予防と地震等の自然災害時の救助および、被害の軽減を図る。 ・生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を認識する。 ・BCPの内容理解や改善を目的とした教育、訓練を行う。	4月 防災設備の使用説明。防災教育。 5月 非常滑り台を使用した避難誘導訓練。 6月 非常階段を使用した避難訓練。 7月 消火訓練。 8月 テント設営訓練 9月 グループ緊急メールを使用した情報伝達訓練 10月 避難誘導・消化・伝達(百寿) 11月 避難誘導・消化・伝達空蓮 12月 風水害対応訓練 1月 送迎中の災害対応訓練 2月 2階避難誘導・消火・情報伝達訓練。 3月 3階避難誘導・消化・情報伝達訓練	反省： ・避難誘導者は、利用者につき添い声掛けを意識することができた。 ・車椅子を4人または2人で搬送する方法や車椅子無しの搬送等訓練に取り入れた。 ・放送で指示されたことが、速やかに実行されていなかったため、今度基礎的な反復訓練が必要。 ・メール対応不可者は電話連絡にて対応。 ・水消火器・散水栓の消火訓練を参加者全員が交代で行えた。 ・消火の際に退路を確保する ・下階から上階へ避難させるのが大変であった。

●令和元年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
白 樺	3	2	8	7	4	1	0	7	3	11	8	9	63
楠	3	4	7	14	1	3	2	4	4	10	4	7	63
椿	7	7	5	8	12	2	24	7	4	6	4	11	97
桜	1	3	3	4	6	1	4	1	5	6	3	1	38
白 百 合	4	3	1	3	0	3	2	1	3	4	6	1	31
牡 丹	0	2	5	6	3	2	5	2	1	1	3	3	33
山 吹	1	6	3	1	4	2	1	2	4	0	3	3	30
天 城	8	10	14	17	21	36	20	9	15	11	19	5	185
愛 鷹	0	3	0	1	3	2	2	2	4	1	0	1	19
金 時	5	8	3	3	1	2	5	3	3	2	1	1	37
足 柄	3	0	1	1	4	3	2	5	1	2	8	1	31
富 士	4	3	3	1	0	6	4	0	0	2	2	2	27
シ ョ ー ト	5	9	15	16	8	15	18	14	11	12	10	3	136
百 寿	4	10	11	16	9	12	15	10	0	0	0	9	96
デ イ	3	8	6	0	5	1	2	1	2	2	1	1	32
ユニット外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	51	78	85	98	81	91	106	68	60	70	72	58	918

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	18	29	29	32	28	29	33	22	15	12	12	15	274
転 落	17	18	21	11	14	16	12	21	17	20	17	18	202
対人トラブル	0	0	1	1	0	2	1	0	1	1	0	0	7
離 設	0	0	0	0	1	6	5	3	3	6	6	1	31
異 食	0	0	1	1	2	0	6	2	2	3	2	2	21
暴言・暴力	2	4	3	7	6	1	3	0	2	4	2	1	39
不潔行為	6	11	11	18	13	10	13	5	4	3	8	5	107
誤 嚥	1	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	7
誤 薬	0	0	2	1	0	4	0	1	0	3	3	1	15
外 傷	3	7	10	8	15	17	27	7	8	9	14	8	133
そ の 他	4	4	1	14	0	3	4	4	8	9	7	5	63
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	15	24	25	25	25	19	32	22	13	17	19	15	251
13時～19時	14	28	30	29	22	30	32	18	29	29	28	22	311
19時～0時	11	16	13	14	13	18	15	13	10	8	11	14	156
0時～7時	11	9	15	28	19	22	26	15	9	16	13	7	190
不 明	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2

●令和元年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	8	4	7	2	1	3	6	5	6	2	2	5	51

とらのこ保育園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児		1・2歳児		3歳児		4歳児以上		合計
	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	
4	5	0	28	2	16	2	38	2	93
5	7	0	28	2	16	2	38	2	95
6	9	0	29	2	17	3	38	2	100
7	9	0	28	2	17	3	38	2	99
8	9	0	29	2	15	4	38	2	99
9	10	0	29	2	15	4	38	2	100
10	10	0	30	2	15	4	38	1	100
11	10	0	30	2	15	4	38	1	100
12	10	0	31	2	15	4	39	1	102
1	9	1	31	1	13	6	38	2	101
2	9	1	30	2	13	6	38	2	101
3	9	1	29	2	13	6	38	2	100
合計	106	3	352	23	180	48	457	21	1,190

事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	245人
延長保育	332人
休日保育	285人
病後児保育	15人

2. 主な年間行事

月	内 容
4	1日 入園式 10日 幼年消防任命式(年長児)
5	9日 救助隊見学(年長児) 15日 春の親子遠足 17日 内科検診 21日 歯科検診 28日 交通安全教室 31日 さつまいも苗差し
6	22日 保護者会総会・保育参観日 12日 歯科検診
7	1日 プール開き 2日 じゃが芋掘り 5日 花火教室 7日 七夕の集い 16日 とらのこまつり 26日 卒園児との集い
8	30日 プール閉め
9	2日 総合防災訓練 22日 運動会
10	3日 秋の遠足 8日 防火パレード 16・30日 保護者会奉仕作業 29日 さつまいもほり
11	15日 七五三を祝う 24日 焼き芋
12	14日 発表会 17日 もちつき大会 19日 あすなろクリスマス会 24日 クリスマス会
1	22・27日 以上児特別教室保育参観 25日 未満児保育参観
2	3日 節分の会 21日 幼年消防修了式(年長児) 27日 年長児交通安全教室
3	3日 雛祭り・人形劇 5日 お別れ遠足 16日 お別れ会 21日 卒園式

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月1回 出席者：主任、副主任、専門リーダー

開催日	主 な 議 題
4月18日	・保育の問題点 ・研修予定 ・備品について
5月16日	・保育の問題点 ・とらのこまつりについて ・親子遠足について
6月21日	・保育の問題点 ・運動会について ・七夕祭りについて
7月23日	・保育の問題点 ・防災訓練について ・遠足について ・研修について
8月27日	・保育の問題点 ・保育の日の研修について・
10月 3日	・保育の問題点 ・実習生について ・防災訓練等その他行事について
11月13日	・保育の問題点 ・感染症について ・委員会連絡 ・行事について
12月11日	・保育の問題点 ・砂場の安全点検について ・未満児参観日について
1月15日	・保育の問題点 ・入園説明会について ・タイヤ設置の遊具について
2月 7日	・保育の問題点 ・第三者評価の確認事項 ・未満児、以上児会議について
3月18日	・保育の問題点 ・自己評価について ・卒園式、入園式について

●全体会議

開催時期：毎月第4水曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
4月 1日	・行事予定の内容、連絡 ・各委員会の事業計画 ・保育指導計画
4月24日	・行事予定の内容、連絡 ・とらのこまつりについて ・勤務表について
5月22日	・保育参観、プール開き、とらのこまつりについて
6月26日	・5月の行事反省 ・七夕まつり、運動会について ・各委員会より
7月24日	・6月の行事反省 ・防災訓練、運動会について ・各委員会より
9月 2日	・7～8月の行事反省 ・防災訓練の反省 ・敬老会、遠足、運動会について
9月25日	・9月の行事反省 ・秋の遠足、保育の会、入所予定について ・各委員会より
10月24日	・10月の行事反省 ・発表会、芋ほり、七五三について ・各委員会より
11月20日	・11月の行事反省 ・餅つき、クリスマス発表会について ・各委員会より
12月18日	・12月の行事反省 ・保育参観について ・各委員会より
1月22日	・1月の行事反省 ・節分の会、人形劇、卒園式、お別れ会について ・委員会より
2月19日	・2月の行事反省 ・ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、入園式について ・各委員会より
3月21日	・3月の行事反省 ・卒園式、入園式について ・次年度の行事等確認

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月13日	御殿場市保育の会総会	園長・保育士	9
4月26日	静岡県保育所連合会総会・施設長研修	園長	1
4月21日	静岡県保育士会東部やまなみ総会	保育士	2

月 日	内 容	職 種	人数
5月11日	原里地区一環研研修総会	園長・主任	2
5月25日	保育士会東部「睦会」	保育士	2
6月8日	御殿場市保育の会研修会	保育士	2
6月24日	静岡県保育士会やまなみ保育士会総会	保育士	2
7月6日	御殿場市保育の会リズム研修	保育士	2
8月26日	静岡県「園の防犯対策と子どもへの安全教室」	主任保育士	1
8月30日	中堅保育者研修会	保育士	1
9月19日	御殿場市幼保小合同連絡協議会	保育士	1
10月3日	静岡県東部保健所「給食施設の食中毒予防対策」	栄養士	1
10月16日	静岡県保育連合会「障碍児保育」(キャリアアップ)	保育士	2
10月18日	御殿場市保育の日研修会	保育士・栄養士	19
10月30日	主幹保育教諭研修会	副主任保育士	1
11月21日	御殿場市医師会・感染症研修	保育士	1
11月27日	御殿場市役所特別支援教育研修会	保育士	2
12月4日	御殿場市健康福祉センター	保育士	2
12月16日	静岡県保育連合会「マネジメント」(キャリアアップ)	保育士	2
12月17日	〃	保育士	2
1月28日	保育士会東部「睦会」	保育士	2
2月10日	御殿場市教育委員会指定研究	保育士	2
2月14日	市町幼児教育指導リーダー研修会	保育士	1
2月15日	静岡県保育士連合会	保育士	1

5. 委員会事業報告

毎月1回委員会を開催し、園運営の環境整備、衛生面の職員周知徹底を基本に、職員会議にて報告して委員会の充実を図る。

委員長が必要性を認める場合は園長が委員会に参画し、運営の充実を図る。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	<ul style="list-style-type: none"> 常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指すため、勉強会や研修を企画し実施する。 園内研修の充実を図り職員の活動意欲を高める。日程を分けて職員全員の参加を基本とする。研修会等を通じて職員間の連携と情報共有を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた園内研修 <ul style="list-style-type: none"> 第1回グループディスカッション「指導計画について」 第2回グループディスカッション「バルーン講習」 原里地区一貫研研修の参加 県内外の外部研修参加 衛生委員会との共同で、看護師による感染症の知識を学ぶ。「AED講習会」 	<ul style="list-style-type: none"> 職員全体で一つのテーマに取り組み考える事により、保育に対し共通理解を深め、知識や技能の向上に繋がった。 配慮の必要な子に対する専門的知識を得ることができた。 次年度は外部講師などを招いての講習も企画したい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の対応、環境衛生の管理を定め、園児の健康保持・増進を図る。 ・アレルギー児の確認、周知を図る。又、変更は随時知らせる。 ・看護師による指導を受ける。 ・感染症予防対策として、加湿器・空気清浄機を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急箱および各クラスの救急箱の管理(補充) ・消毒液の回収・補充 ・感染罹患シート回収・集計 ・掲示板に設置して、定期的に感染症や衛生管理の手洗いの仕方等を掲示する。 ・感染予防講習会参加 ・園児への保健指導 ・アレルギー児の表を作成配布。 ・アスファ水を使い効果を上げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理について保護者だけでなく園児へも促すことができた。そのため家庭にて健康についての会話も広がったようである。 ・アレルギー児の増加により、各クラスで誤飲の無い様全体の表を作成し配布、顔写真を付け再確認をする。 ・感染症が流行らず、健康に過ごせる。
環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・人と物との環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かになるよう計画的に構成する。 ・保育環境の整備、向上とともに、施設内外の設備遊具等の管理をする。 ・修繕の個所を見つけ依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用品、備品、教材等の管理、教材室の整理、整頓。 ・園庭遊具の安全確認。 ・定例委員会後に教材庫の見回りをする。 ・ヒヤリハットの管理 ・各クラスの不備を受け止め、園長に報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回の物品発注が習慣化してきた。 ・環境チェックシートをうまく活用できた。 ・ヒヤリハットは、呼びかける事で意識が高まりつつある
広報・写真	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の壁面装飾と写真、ホームページの管理。 ・園児の生活風景を写真として記録し、保護者も子どもの成長を感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の整理、注文 ・カメラ関係備品の管理 ・HPの更新 ・園内の壁面装飾 ・行事におけるスライド等製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ等の使用方法についてルールを定め、利用しやすくした。 ・各委員が協力し、円滑に進められた。 ・職員紹介の写真は一ヶ月を目途に外す。
食 育	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する年間計画を定め実施のサポートをする。 ・食物を育てる楽しさ、調理や食事の楽しさを味わう。 ・身近な食材に興味関心を持たせ、食物を大切に育てる心をする。 ・年長児は、当番制で朝食食材準備を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育実践の計画を立て、準備に携わる。(苗付、草取り等) ・食育ひろば(掲示板)作成 ・食育だよりの発行。 ・給食で子どもの好きなおかずのレシピを印刷して、自由に持ち帰らせる。 ・食育のアンケートを配布、結果を報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育便りでは、保護者へ関心を高められた。 ・食育ひろばをうまく利用したい。 ・園児に向けた様々な食育をもっと発信していきたい。 ・園庭に小さな畑を設けて植物への関心を身近なものにしていきたい。 ・さつま芋の苗を水に置いて勢いをつけておく。

特別養護老人ホーム高砂 事業報告

1. 利用者の状況

令和2年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)高砂 平均在所期間 4年1ヶ月

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
沼津	0	9	12	25	17	63	3.8	24
御殿場	0	0	1	3	0	4	3.8	0
裾野	0	0	1	0	1	2	4.0	1
長泉	0	0	1	1	0	2	3.5	2
三島	0	0	3	0	1	4	3.5	0
その他	0	1	2	1	0	4	3.0	3
合計	0	10	20	30	19	79	3.7	30

●通所介護(デイサービス)高砂

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	6	7	3	1	1	0	20	1.2

2. 利用者・家族との連携

日頃から家族との会話を積極的に行い、忌憚のない意見を聞くことにより、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

面会の状況

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	117	3.9	10	107	3.4
5	136	4.3	11	92	3.0
6	134	4.4	12	132	4.2
7	127	4.0	1	143	4.6
8	142	4.5	2	93	3.2
9	107	3.5	3	0	0.0
				平均	110

3. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 ご意見投稿件数 3件

4. 主な年間行事

本年度は外出を伴う機会(行事)を増やすことにより、利用者の皆様に季節を感じ又、気分転換を図ってもらえるような事業計画に重点をおき、地域の行事への参加も実施した。

また、熱中症を避けるために8月に行っていた納涼祭を新緑祭(5月に実施)に変更し、12月のクリスマス会でご家族をお招きしていたが、感染症対策のために9月の敬老会でご家族をお招きするよう変更した。

行 事 内 容			
4	1～5日 お花見	10	25～31日 紅葉ツアー・ドライブ
5	1日創立記念、19日新緑祭	11	19～26日 写真展
6	12日 1F 運動会、19日 2F 運動会	12	各ユニットでクリスマス会 20日 餅つき
7	1～4日七夕祭り	1	1～4日 初詣、書初め
8	各ユニットで花火大会	2	3日 豆まき
9	15日 敬老会	3	文化展(コロナ感染防止のため中止)

5. クラブ活動の状況

日頃外出の機会の少ない利用者の皆様に少しでも楽しい時間を過ごしていただけるよう、クラブボランティアによる催しを定期的に行い、文化活動や娯楽の提供を行った。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
体 操	1	84	壁画制作	2	4
カラオケ		52	絵手紙	2	6
脳トレ	1	24	手 芸	1	6
傾 聴	2	12	詩 吟	1	6
書 道	1	12	映画鑑賞		6
歌	3	10	大正琴	3	1

6. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2木曜日

出席者：施設長、事務長、院長、ユニットリーダー、デイ、看護師、クリニック

開催日	主 な 議 題	
4月11日	・介護、診療報酬の実績報告	・リーダーの心得 ・基本介護について
5月9日	・介護、診療報酬の実績報告	・業務改善について
6月13日	・介護、診療報酬の実績報告	・リスクマネジメントについて
7月11日	・介護、診療報酬の実績報告	・施設内の感染予防について
8月8日	・介護、診療報酬の実績報告	・教育の心得
9月12日	・介護、診療報酬の実績報告	・残業時間の削減について
10月10日	・介護、診療報酬の実績報告	・コストの削減について ・個別ケアについて
11月7日	・介護、診療報酬の実績報告	・教養娯楽費の活用について ・施設内の感染予防について

開催日	主 な 議 題	
12月12日	・介護、診療報酬の実績報告	・年末の大掃除の実施について
1月9日	・介護、診療報酬の実績報告	・施設内の感染予防について
2月13日	・介護、診療報酬の実績報告 ・リーダー登用試験について	・基本介護について ・業務改善について
3月19日	・介護、診療報酬の実績報告	・教養娯楽費の活用について ・コロナ対策

●カンファレンス・ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回(第1～第4水曜日)

出席者：各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士

主な議題：個々の利用者様の状態について多職種の見解も聞く中で、よりその人に合ったケアを目指して意見交換を行った。

7. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議、勉強会にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
5月12日	アンガーマネジメント研修	介護員	1
5月28日	コーチング研修	介護員	1
5月30日	介護職が知っておきたい高齢者の褥瘡等ケア	介護員	1
7月26日・8月23日	認知症・小地域見守りネットワーク活動研修	ケアマネ他	4
9月6日～11月2日	喀痰吸引研修(8日間)	介護員	2
10月3日	感染予防研修	看護師他	2

8. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善	業務改善案を募り、検討する。 採用の場合には実施をサポートする。	各ユニット及び部署毎に業務改善計画を作成し、毎月進捗度をチェック	計画の実行速度にバラツキがあり、50%程度しか改善できない部署があった。
広報・PC	施設の活動内容をご家族、地域の方々に広く周知する。 職員のパソコン技術向上を図る。	・毎月の高砂新聞の発行 ・パソコン勉強会開催	・新聞の定期的な発行ができた。今後も内容を充実させ発信していく。 ・PC技術向上の為勉強会開催。
抑制・事故対策	安全でその人らしい生活を支援できるよう介護体制を確立する。事故防止の為危険予知や危険を回避する能力を身につける。身体拘束について理解を深め見えない拘束を廃止。	・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。 ・身体拘束に対して職員への意識付け。	・ヒヤリハットについては十分理解されているが、事故防止の対策とスピーチロックについても積極的に今後も取り組んでいく。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
行 事	<p>行事を通して、利用者様に季節を感じて頂き生活への張り合いや変化を楽しむ機会を設ける。</p> <p>地域行事に参加し、地域の交流を持つ。</p>	<p>4月花見 5月開設記念</p> <p>7月七夕祭り、運動会</p> <p>8月納涼祭 9月敬老会</p> <p>10月紅葉ツアー</p> <p>11月写真展</p> <p>12月クリスマス会、餅つき</p> <p>3月文化祭</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に対する実行がスムーズにできなかった。 ・今後は、計画内容を事前に周知し、職員の協力体制を充実させる。
感染衛生	<p>労働安全法に基づき職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。施設内感染予防対策の計画、職員研修等を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断実施 ・利用者の健康診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症が拡大することがなかった。感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。 ・腰痛予防やメンタルヘルス対応も行っていく。
給 食	<p>栄養課業務の改善及び給食の内容充実を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食だよりを毎月発行 ・行事メニューの策定 ・実施献立の反省 ・嗜好調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食だよりの発行は定期的にできた。 ・実施献立の反省を食事提供に反映できるよう今後も行う。
防 災	<p>火災等の人的災害の予防、地震等の自然災害時の救助及び被害の軽減を図る。</p>	<p>毎月、さまざまな火災状況を想定し、消火活動や通報訓練、誘導訓練を行った。</p> <p>BCBの作成。</p> <p>夜間防災避難マップの作製。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様も参加してもらう訓練が少なかったため、今後は実際に近い形で訓練ができるようにしていく。 ・火災だけでなく様々な災害を想定して行っていく。
教 育	<p>職員の業務上必要な知識、技術の向上を図ると共に、施設内外の発表も積極的に行い、職員のスキルアップに繋がるよう、勉強会、研修会等を企画する。</p>	<p>4月各スタッフの年間目標設定</p> <p>5月コミュニケーションのいろは</p> <p>6月症例に見る認知症 食中毒について</p> <p>7月高齢者の身体・医療的ケア</p> <p>8月介護技術</p> <p>9月事故防止対策(事故対策委員会)</p> <p>10月職業倫理</p> <p>11月感染症対策(感染防止委員会)</p> <p>12月1年間の振り返りテスト</p> <p>1月生活と薬</p> <p>2月身体拘束防止(事故対策委員会)</p> <p>3月グループワーク(中止)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・R1年度は毎月の勉強課題をかなり変更した。 課題や内容の評価をおこなうなど、内容の充実を図った。
喀 痰	<p>胃ろう・吸引の必要な利用者様の状態把握をする。</p> <p>職員への知識技術の評価・指導を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、利用者様のカンファレンスを行った。 ・職員に対し評価・技術指導を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師がついて指導している。今後もカンファレンスを行い、利用者様の状態を把握した上で、実施していく。

特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ 事業報告

1. 利用者の状況

令和2年3月末現在

●特別養護老人ホーム

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
富士河口湖町	0	0	6	15	8	29	4.1	55

●高齢者住宅

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計
富士河口湖町	3			5	3	5	2	1	19
富士吉田市	2			1	1	2	1		7
都留市				1	2	1	2		6
鳴沢村				4					4
西桂町				2		1			3
大月市				1	1				2
東京都				1	1				2
山中湖村	1								1
千葉県							1		1
合計	6	0	0	15	8	9	6	1	45

2. 利用者・家族との連携

面会の状況 ●特別養護老人ホーム

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	
4	209	6.9	8	206	6.6	12	227	7.3	
5	207	6.6	9	216	7.2	1	258	8.3	
6	214	7.1	10	205	6.6	2	199	6.8	
7	172	5.5	11	207	6.9	3	7	0.2	
							合計	2,327	6.3

面会の状況 ●高齢者住宅

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	
4	191	6.3	8	151	4.8	12	186	6.0	
5	190	6.1	9	184	6.1	1	159	5.1	
6	193	6.4	10	170	5.4	2	154	5.3	
7	194	6.2	11	147	4.9	3	218	7.0	
							合計	2,137	5.8

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

月	内 容
通年	毎週金曜日/歌体操
4	11日/運営推進会議 23日/詩吟教室 24日/勉強会 28日/カラオケ教室
5	22日/勉強会
6	11日/バンビーノの森幼稚園訪問 13日/運営推進会議 25日/詩吟教室 26日/勉強会
7	17日/ひばりやすらぎ会(地域交流事業) 24日/勉強会
8	10日/運営推進会議 25日/カラオケ教室 27日/詩吟教室 28日/勉強会
9	11日/敬老会 15日/カラオケ教室 20日/総合防災訓練 25日/勉強会 26日/おはぎ作り
10	4日/秋の味覚を楽しむ会 10日/運営推進会議 22日/詩吟教室 30日/勉強会(感染症について/外部講師)
11	4日/文化祭 24日/カラオケ教室 27日/勉強会
12	12日/運営推進会議 25日/勉強会 26日/餅つき大会
1	14日/餅ばらづくり 22日/勉強会
2	13日/運営推進会議 26日/勉強会
3	19日/映画鑑賞会 23日/ぼたもち作り 25日/勉強会

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口に運営規程、重要事項説明書の掲示を行っている。

5. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和元年度 ご意見箱件数 なし
苦情相談窓口受付 令和元年度 苦情件数 5件

6. 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	8・9・16・18日/お花見(富士ビューホテル・河口湖北岸地区) 21日/公民館祭り
5	14日/7周年開設記念行事
6	18・19・20日/河口湖ハーブフェスティバル見学
7	7日/七夕 10日/100歳お祝い・富士河口湖町町長来訪 17日/ひばりやすらぎ会
8	10日/2019はまなす・なでしこ納涼祭
9	11日/なでしこ敬老会 10日/総合防災訓練 26日/おはぎ作り
10	4日/秋の味覚を楽しむ会
11	4日/第8回なでしこ文化祭芸能発表会
12	26日/餅つき大会

月	行 事 内 容
1	14日/小正月行事・餅ばら作り
2	3日/なでしこ豆まき
3	2日/雛人形作り 19日/なでしこ映画鑑賞会 23日/ぼたもち作り
その他	毎週火曜：ペン習字教室 毎週金曜：歌体操 第4日曜：カラオケ大会 第4火曜日：詩吟教室 第2水曜日（7月～10月）：切り絵教室 月曜日（講師の都合による）：編み物教室

7. 会議開催の状況

●なでしこ管理者会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、サービスマネージャー、各部署リーダー、管理栄養士
事務、看護師、生活相談員、高齢者住宅ヘルパー責任者

議事内容：各部署より報告、施設内連絡事項伝達、処遇・設備等相談

●全体会議

開催時期：2ヶ月に1回開催

出席者：全職員

議事内容：各ユニット、各委員会、各部署より報告、施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、看護師、栄養士、介護支援専門員

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、ユニット行事計画

●委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、目標に沿って話し合い

●給食会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、管理栄養士、ユニットリーダー

議事内容：食事に関するヒヤリ・はっとの分析、メニュー、食材についての意見交換

●リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、生活相談員、ユニットリーダー、厨房リーダー

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、入居者の処遇、勤務について、栄養課より

●運営推進会議

出席者：富士河口湖町介護保険係長、地域包括センター長、七軒町自治会、民生委員、福祉委員、ご家族、第三者委員、施設長、生活相談員

開催日	内容
4月11日	取組事例の発表
6月13日	事業報告(H30年度)・危機管理についての講義
8月10日	納涼祭見学
10月10日	富士五湖消防本部によるAED講習会
12月12日	福祉用具の見学・利用状況報告
2月13日	「福祉用具についての報告」発表・御家族アンケート報告

8. 外部研修参加の状況

月日	内容	職種	人数
5月30日	山梨県新入介護職員合同入職式	介護員	1
6月27日	口腔の健康管理と嚥下障害のケア	介護員	1
6月24日～11月27日	認知症介護実践研修	介護員	1
7月1日～7月5日	社会福祉施設・事業所職員向け合宿研修会	介護員	1
7月5日	アンガーマネジメント研修	介護員	1
7月6日～7月9日 2月8日～2月11日	第44期福祉施設長専門講座	施設長	1
7月10日	会議能力向上研修	介護員	1
9月27日	第46国際福祉機器展	介護員・生活相談員	4
10月2日	介護職員のための薬の基礎研修	介護員	1
10月15日	山梨県老人福祉施設協議会21世紀委員会	介護員・生活相談員	2
10月30日・11月20日	福祉用具関連実証研修会	介護員	1
11月7日	山梨県老施協研究総会事前研修	介護員	2
11月10日	高齢者介護施設における感染症対策勉強会	看護師	1
11月13日	クレーム対応力向上研修	介護員	1
11月20日	令和元年度モチベーションアップ研修	介護員	1
11月27日	認知症周辺症状研修	介護員	1
12月9日	令和元年度介護ロボット活用講座	介護員	2
12月16日	歯科保健医療サービス提供困難者への 歯科保健医療推進研修会	介護員	1
1月27日・2月3日	令和元年度介護職員指導者研修	介護員・生活相談員	3
2月2日	口腔ケア研修セミナー	介護員	1
2月7日	メンタルヘルスセミナー(セルフケア)	介護員	1
2月14日	高齢者権利擁護に必要な職員の勤務環境に おける管理者の役割	施設長	1

9. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善	業務を見直し、職員が安全に健全に働ける環境を整える。	リフト浴導入・指導 休憩時間の確保	・リフトの導入により腰痛職員・女性職員も安全に入浴介助ができるようになった。 ・休憩も全職員が平等にとれるようになってきた。
生活・行事	季節に合った行事や地域の風習を取り入れ入居者様に楽しく質の高い生活を送っていただく	4月 お花見 5月 開設記念行事 6月 ハーブフェスティバル見学 7月 七夕飾り、地域交流 8月 納涼祭 9月 敬老会・おはぎ作り 10月 秋の味覚(秋刀魚) 11月 文化祭 12月 クリスマス会、もちつき大会 1月 正月飾り、もちばら作り 2月 豆まき 3月 雛人形飾り、ぼたもち作り	・行事計画書の作成が遅れてしまうことがあった。 ・感染対策として、12月以降は施設全体でのイベントは控えユニットごと小規模で行事を行った。ユニットの個性もあり取り組み方に温度差がみられた。 ・早目の計画・準備と全職員の協力を仰いでいく。
感染対策	職場における職員と利用者の安全を感染から守る為に内外の感染情報を収集し、感染の危険性、及び発生に対応する。	感染予防の啓発活動、 感染予防の実践活動 ・職員、利用者の健康診断 ・職員、利用者のインフルエンザ予防接種実施 ・ラウンドの実施 ・トピックスの配布	・昨年度の反省を生かし面会や、制限を早めに行い感染を防ぐことができた。 ・コロナ感染拡大により面会制限から、面会禁止措置を取り対応した。第2波、第3波に向け早めの対応を取る。
事故対策	介護事故を防止し、適切な質の高い安心・安全なサービスを提供する体制を確立する。 入居者様の尊厳を守り、自立した生活が送れるように各専門職の知識、技術を高め質の高いケアを目指す。	ヒヤリ・はっと件数 4月 62件 5月 86件 6月 88件 7月 76件 8月 65件 9月 99件 10月 117件 11月 100件 12月 64件 1月 91件 2月 68件 3月 90件 総数 1006件 事故報告件数 8件 入院事故件数 1件	・検証シートや事故報告書の提出が遅れてしまうことがあったので、期限内に提出するよう声掛けする。 ・ヒヤリハットの提出が一段と減っている。 ・センサーマットの導入により転倒の事故は減少したが、0ではないので職員全員が転倒・転落に対する危機感を持つよう声掛け行う。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
学 習	毎回の勉強会の企画と研修参加を促し職員のスキルアップを図る	4月 申請書等の書き方説明 5月 身体拘束・虐待のリスクマネジメント 6月 脱水予防について 7月 食中毒について 8月 研修報告 9月 福祉用具の経過報告 10月 ノロ・インフルエンザ対策 11月 看取りについて 12月 研修報告 1月 事例研究発表予演会 2月 高齢者虐待について 3月 危険予知訓練	出席者が少ないことがあり、できるだけ多くの職員が出席できるように時間帯や内容を検討する。
防災・設備	防災意識を職員全員が持てるように指導・教育を継続的に行っていき発生時にスムーズな対応ができるように準備を整える。	4月 自主点検 5月 伝達訓練 6月 すだれ設置 7月 自主点検 8月 伝達訓練 9月 総合防災訓練 10月 自主点検、AED講習 11月 夜間呼集訓練 12月 除雪機準備 1月 雪かき、自主点検 2月 雪かき 3月 1年間の反省	・伝達訓練の見直し ・災害時に必要な物品を揃えていく。またその保管場所を確保する。 ・防災意識を高めるために勉強会を企画したい。
嚥下・摂食	食事を口から美味しく安全に食べて頂く為に、口腔内の状態食事形態・咀嚼・嚥下機能までの動作を常に確認し皆で検討する。	・口腔内の状態と嚥下機能について意識付けと啓発 ・食事形態の確認 ・食事に関する勉強会の計画 ・嚥下体操の実施と声掛け ・毎食後の口腔ケアの実施 ・口腔ケア用品の消毒、歯ブラシの交換の実施 ・歯科医、歯科衛生士への相談者の情報共有 ・毎月の回診内容及び経過報告	・声掛けの度、できていると思っていたことがなかなか出来ていないことがあった。 →口腔ケア用品の消毒、嚥下体操 来年度に向けマニュアルを作成し実施状況を確認していく。 ・毎食後の口腔ケアが出来ていないユニットがある。 →呼びかけても変わらないのでチェック表を作る。
看取り	なでしこで最期を迎えたいと言う希望にこたえ、本人・家族の思いを尊重したケアを行うため、看取り介護とは何か基本から確認していく。	・なでしこ看取り介護指針の見直し(看取りとは何かを考える) ・終末期・看取り介護について考える(環境整備、清潔、栄養・食事、排せつ、疼痛緩和、精神的支援) 終末期・看取り介護についての勉強会、全体への周知を目的として ・家族への心理的支援について ・事前確認書の内容確認 ・インフォームドコンセントまでの流れの確認 ・終末期・看取り期の介護の流れ ・急変時の対応についての確認	・看取り期となった利用者に対し個別対応表を作成して、より良い介護を提供できたと思う。 しかし、介護・看護で共有できなかったため、介護員の技術向上のためにもナースと一緒に介護を実践するような対応表を作成していく。 ・ドクターが変わったためインフォームドコンセントまでの流れを再度見直していく。

特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん 事業報告

1. 利用者の状況

令和2年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)すずらん

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場市	1	7	38	34	20	100	3.7	53
小山町	1	4	7	12	5	29	3.6	12
裾野市	0	1	0	1	1	3	3.7	0
その他	0	1	5	5	7	18	4.0	14
合計	2	13	50	52	33	150	3.7	79

●短期入所生活介護(ショートステイ)すずらん

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	4	16	13	15	20	3	72	2.6

●通所介護(デイサービス)すずらん

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	2	4	28	14	10	1	1	62	1.6

●ケアハウスすずらん(特定入所)

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
御殿場市	7	3	24	6	3	2	1	46	1.1
小山町	1	2	7	0	1	3	0	14	1.5
裾野市	1	1	1	1	0	0	0	4	0.5
その他	1	3	7	5	0	0	0	16	1.0
合計	10	9	39	12	4	5	1	80	1.1

●ケアハウスすずらん(一般入所)

入所者数	
御殿場市	12
小山町	2
その他	6
合計	20

2. 利用者・家族との連携

面会の機会などを通じて、利用者・入居者様本人はもとより、そのご家族様に施設へのご理解をいただき、また、素直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

面会の状況 (月)	特別養護老人ホームすずらん		ケアハウスすずらん	
	月延べ件数	1日平均件数	月延べ件数	1日平均件数
4	412	14	106	4
5	541	17	163	5
6	345	11	141	5
7	361	12	112	4
8	424	14	201	6
9	367	12	196	7
10	342	11	123	4
11	322	11	143	5
12	456	15	186	6
1	423	14	189	6
2	246	8	98	3
3	56	2	32	1
平均	358	12	141	5

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図るため、地域交流センターを使用して、交流会を開催したり、また納涼祭やコンサートでは、地区住民に対して広くご参加を呼びかた。加えて、多くの地域住民の方にすずらん温泉を利用していただいた。

●地域交流センター利用状況

催し事	月	内 容
	4	コンサート・御殿場吹奏楽団
6	チェロ演奏会	
7	笹みどりコンサート・参議院選挙期日前投票・小山町民生委員施設見学	
8	町塚コンサート	
9	長寿祝い御殿場市長訪問	
11	台湾議員施設見学	
12	クリスマスコンサート・御殿場安全協会交通安全教室	

●すずらん温泉 露天・内風呂利用状況

月	男性延べ人数	女性延べ人数	合計	月	男性延べ人数	女性延べ人数	合計
4	78	65	143	10	71	69	140
5	95	87	182	11	63	52	115
6	72	79	151	12	66	56	122
7	69	75	144	1	41	50	91
8	82	81	163	2	52	69	121
9	79	68	147	3	0	0	0
				合計	768	751	1,519

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口付近の棚に、重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者・入居者様、ご家族様、来館者が常時閲覧できるようにしている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。その結果、年間を通じて15件の苦情を受け付けたが、全て解決に至った。また玄関入り口付近にご意見箱を設置し、利用者様およびそのご家族様から、施設の運営に関わるご意見をいただけるよう努めたが、苦情に至るご意見は見られなかった。

6. 主な年間行事

本年度は、利用者様に積極的にアプローチし体力向上と外出レクの向上に努めた。また職員においても積極的に行事に参加した。

月	行事内容	月	行事内容
4	花見(富士霊園、時之栖他)・いちご狩り	11	足湯マッサージ
5	新茶を味わう会	12	クリスマス会・もちつき大会
7	納涼祭	1	甘酒をふるまう会
9	開設記念・すずらん大運動会・敬老会		

7. クラブ活動の状況

クラブ活動指導員(ボランティア)と提携し、定期的な活動を行った。

内 容	指導員数	年間回数	延べ参加人数
カラオケ体操	1	24	825
書道教室	1	34	716
カラオケ	1	31	541
映画鑑賞		32	384
絵手紙教室	1	17	276
詩吟教室	1	11	276
手芸教室	1	30	153
大正琴	8	3	103

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、事務長、介護長代理、各リーダー

開催日	主 な 議 題
4月 8日	・新年配置異動に関する件 ・引継ぎ書の作成 ・預り金出金について
5月 13日	・勤務表作成注意点(公非祝の取り方) ・有給休暇の取得について ・タイムカード打刻の徹底
6月 10日	・納涼祭の日程について ・祝日の繰越について ・超過勤務整理簿の書き方について
7月 8日	・夏季休暇の取得について ・納涼祭の勤務について
8月 13日	・職員健康診断について ・上期賞与ヒアリングについて
9月 9日	・入居者健康診断について ・虐待防止の確認
10月 15日	・避難訓練実施内容について ・施設内運動会実施についての協力
11月 11日	・1/3世紀記念式典について
12月 9日	・新年顔合わせについて ・年末年始休暇日の取得について
1月 14日	・次年度リーダー試験について ・新年度の予算案提出について
2月 10日	・下期賞与ヒアリング日程について
3月 9日	・次年度への引継について ・預り金の年度末締めについて

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長、介護長代理、各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、施設ケアマネジャー、管理栄養士

主な議題：利用者の介護支援、生活の質の向上などを目的に、他職種の意見を参考にしながら、更なるケアの充実に向けて会議を開催した。

9. 外部研修参加の状況

外部研修の内容については、全体会議や勉強会にて報告を行い、資料については回覧を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
6月 8日	保育の会研修会	保育職員	1
6月 17日	接遇マナー研修	介護員	5
7月 25日	御殿場市教育フォーラム	保育職員	1
	防犯講座	介護員・保育職員	2
9月 22日～24日	保育士キャリアアップ研修	保育職員	1
9月 24日～26日	保育士キャリアアップ研修	保育職員	1
10月 3日	衛生栄養研修	栄養課職員	2
10月 8日	保育士キャリアアップ研修	保育職員	1
10月 11日	御殿場市保育所職員研修	保育職員	1
10月 11日	成年後見人制度理解促進研修	相談員・ケアマネ	3
10月 16日～18日	保育士キャリアアップ研修	保育職員	1
11月 11日	褥瘡・拘縮予防研修	介護員・リハ職員	2
11月 29日	認知症研修	介護員	1
12月 11日	次世代リーダー研修	介護員	1

10. 委員会事業報告

毎月1回又は2回、各委員会メンバーにより委員会を開催し、委員会の運営に従事した。加えて抑制・事故対策委員会には施設長・介護長が毎回参加し、委員長と共に委員会の運営指揮に当たった。また他の委員会においても、委員長が必要性を認める場合は、施設長が委員会に参画した。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	職員1人1人の資質向上につながるよう毎月の勉強会、ユニット発表等を通じて積極的に働きかけていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会：毎月、各委員会や外部講師により業務に関わる内容で実施 ・12月にユニット発表会を開催 ・外部研修：計6件 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員全体の活動への参加が少なかった。 ・勉強会できなかった職員へDVDやyoutubeで視聴させた。 ・外部研修への参加が少なかった。
行事計画	季節ごとの行事を計画し、入居者様、利用者様に楽しんで頂く	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニットの行事をサポートし、ユニット内の楽しみとしてもらう。 ・すずらん新聞の発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭への誘導、家族への案内を分かりやすく。気温が高いため開催時期の変更を検討。 ・各ユニット主催でのイベントを計画。 ・栄養課と合同でユニット調理の充実。
業務改善	すずらん全職員が業務改善に取り組みサービスの向上、能率の良い業務の実現により、すずらんの活性化を促進する。	業務改善提案の促進、評価、表彰を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・改善提案提案が少なかった。 ・日々の気づきを提案にする方法。 ・改善内容の精査の方法。
抑 制 ・ 事故対策	介護事故を防止し、安全でかつ適切に質の高い介護を提供する体制を確立する。また、安全な介護の提供により、利用者様との信頼関係を築き、紛争の防止に努める。KYT・スピーチロック教育。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・はっと、事故報告の集計とアセスメント ・勉強会年2回開催 ※スピーチロックについて ※KYTについて ・緊急の事故対策会議開催(ヒヤリはっと件数は別表) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故内容の水平展開をどのように進めていくか。 ・職員全員への周知方法。 ・事故が起こった原因追求、それに対する対策を立てているが、その対策が効果的に行われているのか、継続して実施されているのか、また事故の分析等を行っていく必要がある。 ・ひやりはっとの提出が減少。
安全衛生	労働安全法に基づき、職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生管理点検表による定期的点検(職場環境の向上) ・健康診断の実施 ・職員健康管理の取組み ・腰痛予防 ・メンタルヘルス 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の腰痛体操の実施の確認。 ・メンタルヘルスの勉強会ができなかった。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
嚥下 ・ 褥瘡	質の高い摂食・嚥下リハビリ、ケアサービスの提供と褥瘡形成ゼロ	・情報シート活用マニュアルを作成しユニットへ配布 ・褥瘡予防マット、エアマットの管理	・嚥下での事故があり、啓発の進め方に課題。 ・嚥下褥瘡経過観察者リストの活用方法の検討。
感染対策	・施設内感染症予防の計画・立案 ・教育、研修必要な措置の実施	・勉強会(食中毒・インフルエンザ・ノロウイルス ・ポスター作成(食中毒・インフルエンザ・ノロウイルス) ・ユニット内物品チェック、手洗い指導 ・感染対策用品の管理 ・外部セミナーの参加	反省 ・備品の整理、置く場所の明確化。 ・新型コロナウイルスへの予防の徹底が初期段階では遅かった。 ・発熱者の情報共有の仕方に課題。 課題 ・新型コロナウイルスによる予防対策の作成と周知徹底。 ・感染対策備品の在庫管理 ・記録のつけ方。
給食	①食事サービスの改善、内容の充実を図り、満足度の向上に繋げる。 ②経口からの栄養管理・口腔内環境の更なる改善・利用者様の身体状態(咀嚼機能・嚥下機能・堅強状態)にあわせた調理の工夫・口腔嚥下機能維持に関する活動を実施することで、利用者様がいつまでもおいしく楽しくお食事が出来るよう努める。	<定例委員会にて> ・口腔ケア・摂食嚥下に関する勉強会実施 ・実施献立の反省・検討 ・ユニット調理メニュー考案・検討 ・誕生日献立メニュー考案・検討 <その他の活動> ・「すずらん食堂だより」の作成・発行(月1回)⇒挨拶文およびフリーテーマは担当制	・統一献立による施設ごとのアレンジが難しかった。 ・ユニット調理の回数が減ってしまった。 ・食事箋の変更 ・一汁三菜を意識した盛り付けの方法
防災	・災害等に依る人的災害の予防と自然災害時(地震等)の救助および被害の軽減を図る。 ・主に日常生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を確認する。	・リーダー会議時に開催 ① フジ虎ノ門グループとしてのBCPを作成 ② 防災訓練を年2回開催 ③ 御殿場市地域防災計画に基づいた計画作成	<反省点> ・呼集時の緊急連絡網での時間がかかる為、一斉メール配信の活用を検討 <問題点> ・電話不在時の対応 ・伝達方法、安否確認か施設集合かを明確に ・停電時の電力確保(照明等)

●令和元年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
特 養	9	16	26	38	26	31	19	27	34	33	20	26	305
ケアハウス	8	23	32	24	21	19	23	31	30	23	16	22	272
ショート	3	6	6	8	7	12	9	11	8	8	5	4	87
デイ	2	2	3	4	2	3	3	6	4	1	3	2	35
ユニット外	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
合 計	22	47	68	74	56	66	54	76	76	65	44	54	702

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	12	24	19	16	19	15	13	27	23	25	13	12	218
転 落	4	13	25	24	12	16	20	26	19	17	10	19	205
利用者間トラブル	2	4	3	5	1	4	0	1	3	2	0	2	27
離 設	0	1	1	2	3	4	3	1	3	6	4	5	33
異 食	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	1	0	6
暴言・暴力	1	2	5	3	2	3	0	2	0	4	2	2	26
不潔行為	2	3	5	7	8	9	2	5	6	2	3	6	58
誤 嚥	1	0	4	6	4	4	2	1	3	1	1	2	29
誤 薬	0	0	2	1	0	0	2	0	1	0	0	0	6
外 傷	0	0	2	4	7	6	8	12	15	6	7	6	73
熱 傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	2	6	0	4	4	1	1	0	3	0	21
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	4	9	16	18	12	10	11	22	19	14	4	8	147
13時～19時	3	11	15	22	7	18	13	16	23	26	11	18	183
19時～0時	10	13	20	15	23	23	14	25	16	12	16	11	198
0時～7時	5	11	15	17	13	14	15	7	15	11	12	14	149
不 明	0	3	2	2	1	1	1	6	3	2	1	3	25

●令和元年度 事故報告件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
報告件数	2	5	2	3	4	2	0	5	2	2	3	2	32

ケアハウスやまぼうし 事業報告

1. 利用者の状況

令和2年3月末現在

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均介護度	入居待機状況(人)
沼津市	3	4	9	11	4	0	1	0	32	0.9	1
裾野市	1	1	4	1	0	0	0	0	7	0.4	1
長泉町	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.4	0
御殿場市	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0.7	0
三島市	0	0	1	1	1	0	0	0	3	1.1	0
その他	1	3	6	1	2	1	0	0	14	0.8	1
合計	5	9	21	15	7	1	1	0	59	0.8	3

2. 利用者・家族との連携

面会の状況（対面しない荷物引き渡し含む）

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	178	6	8	174	6	12	160	5
5	163	5	9	165	5	1	176	6
6	173	6	10	170	5	2	121	4
7	174	6	11	159	5	3	133	4
						平均	162.2	5.3

3. 主な年間行事

利用者の皆様に楽しんでいただけるように様々な行事を計画し実施した。

月	行事内容
4	開設記念特別メニュー お花見（2日間） 16日 レインボーハート
5	兜飾り 26日 新緑祭
6	5日 ジーバース
7	おやつレク（パフェ作り） 外食レク
8	流しそうめん
9	敬老会特別メニュー
10	8日 ジーバース
11	クリスマス飾りつけ
12	25日 クリスマスバイキング
1	初詣（3日間）
2	2日 豆まき ひな人形飾り 豚汁会
3	3日 ひな祭り特別メニュー 10日 ジーバース

4. クラブ活動の状況

クラブ活動指導員(ボランティア)と提携し定期的な活動を行い、利用者の皆様の気分転換を図った。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
カラオケ		80	映画鑑賞		4
体操教室		61	傾聴	4	3
映画鑑賞		12	作品作り		3
買い物レク		12	車椅子ダンス	13	2
茶道教室	3	12	ジーバーズ演奏会	8	2
訪問販売	1	12	有料レク		2
移動図書館	2	12			

5. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

※新型コロナウイルス感染対策 3月27日使用制限開始

月	内 容
4	16日 レインボーハート
5	26日 新緑祭
6	5日 ジーバーズ
7	カラオケ 体操教室 映画鑑賞 茶道教室等
8	カラオケ 体操教室 映画鑑賞 茶道教室等
9	カラオケ 体操教室 映画鑑賞 茶道教室等
10	8日 ジーバーズ
11	カラオケ 体操教室 映画鑑賞 茶道教室等
12	25日 クリスマスバイキング
1	カラオケ 体操教室 映画鑑賞 茶道教室等
2	2日 豆まき
3	10日 ジーバーズ

6. 情報公開の取り組み

事務所受付カウンターに重要事項説明書の掲示を行い、利用者様、ご家族様が自由に閲覧出来るようにしている。

7. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和元年度 苦情受付件数 8件

8. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月最終月曜日

出席者：全職員

議事内容：施設長より報告、各ユニット・各委員会・各部署より報告、その他施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、介護支援専門員

議事内容：業務見直し、ユニット行事計画

●リーダー会議・部署会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、生活相談員、各部署リーダー、看護職員

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、勤務について、利用者様への処遇について等
検討議案の決定

●サービス担当者会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：介護支援専門員、生活相談員、看護職員、ユニット職員、栄養士、施設長

主な議題：利用者様の情報共有、ケアプランに関する内容

●各種委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、予定についての話し合い

●待機者管理・判定会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護職員、栄養士

議事内容：待機者状況報告及び、入居申込者の入居可否決定

9. 外部研修参加の状況

※新型コロナウイルス感染対策の為2月以降の研修参加中止

月 日	内 容	職 種	人数
6月17日	静岡県老人福祉施設協議会接遇マナー研修	介護員	1
6月19日	衛生・栄養管理講習	調理師	1
7月26日	認知症・小地域見守りネットワーク	相談員	1

月 日	内 容	職 種	人数
8月23日	認知症・小地域見守りネットワーク	相談員	1
9月19日	より良い高齢者ケアを考えるセミナー	事務員	1
10月3日	社会福祉施設における感染症予防対策	介護員	1
11月6日	福祉職員のための成年後見制度理解促進研修	介護支援専門員	1
11月6日	社会福祉施設を対象とした感染症・食中毒予防対策講座	介護員	1
11月7日	人材育成研修 中級編	看護師	1
11月22日	「今現場で困っていることを解決しよう」最新の感染管理	看護師	1
1月19日	リハビリテーションの視点を導入したケアプラン作成モデル2	看護師・相談員	2
1月30日	衛生推進者養成講習	事務員	1

10. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染・衛生対策	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る。 ・施設内感染予防の計画・立案 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回委員会開催 ・週1回冷蔵庫チェック ・月1回ユニット内清掃チェック(委員当番制) ・花王手洗い、手指衛生についての勉強会実施 ・インフルエンザ勉強会 ・「感染症予防研修」参加 ・ノロウイルス勉強会 ・入居者、職員の健康診断と予防接種管理 ・加湿空気清浄機清掃チェック表作成と清掃 ・嘔吐物処理セットの補充、交換 ・リビング・廊下のエアコン、換気扇清掃 ・ユニット内清掃方法の統一 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員2名がインフルエンザA型に罹患したが入居者様は0名だった。 ・2月に入り新型コロナウイルスが世界各国で感染拡大したが、入居者様、ご家族様、職員の感染症対策についての協力により発生、蔓延に至っていない。 <p>今後も引き続き注意していく。</p>
リスクマネジメント	リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・将来起こりそうな危険を想定して、もしその危険が起きたときに損害を最小限に止めるために対応する(危機管理) ・事故発生後の集計をもとに施設全体での分析、対策、評価を行い、再発防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回委員会開催 ・手書きで記入していたアクション・ヒヤリハットをPC入力実施(令和2年1月1日～開始)集計して可視化し、報告一覧内容を各ユニットに配布する。 ・緊急マニュアルの見直し ・事故発生時に事故対策会議の開催、県や保険者への報告 ・危険予知トレーニングの実施

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善 ・ 教育	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務上必要な知識・技術向上のため、勉強会を行う。 ・職員のスキルアップを図る。 ・外部研修への参加を促す。 ・利用者様の日常の様子を新聞にして伝える。 	月 1 回委員会、勉強会開催 6 月身体拘束防止・手指衛生について 7 月危険予知トレーニング 8 月ケアプランについて 9 月インフルエンザについて 10 月ノロウイルスについて 11 月メンタルケア・ストレスチェックについて 12 月身体拘束・虐待 1 月身体拘束・虐待 2・3 月交通安全講習DVD鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への呼びかけをし多数の参加を促し施設内で発表することにより、職員に還元することが出来た。 ・勉強会への参加人数が少ない為、出来るだけ多くの職員が参加出来るよう日程・内容等の見直しをすることを今後の課題とする。
防 災	「施設職員及び利用者様に対して防災意識を高め、防災訓練を実施し、生命の安全と施設の保全に努める」を目的として防災活動等に取り組む。	月 1 回委員会開催 4 月前年度活動内容の確認 5 月今年度活動計画、防災訓練の計画 6 月防災訓練(発電機、火災報知設備の説明) 7 月非常階段の点検・清掃、防災倉庫設定 8 月避難誘導路の設定 9 月避難訓練 10 月避難訓練、レスキューマットの使用実践 11 月防災備品のチェック、セミナー参加 12 月トランシーバー点検、備品購入 1 月防災備品配布 2 月防災訓練(防災設備取り扱い、消火器の使い方) 3 月AED勉強会(中止)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に慌てず行動出来るよう訓練を行ってきた。今後は利用者様参加型の訓練を増やしていきたい。 ・必要な防災備品を購入して災害時に備えることが出来た。 ・来年度は防災備蓄品を一覧表にし把握出来るようにする。
行事・給食	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な行事やレクリエーションをボランティアの皆様の協力を得て行い、利用者様に季節感や喜楽を感じて頂く。 ・より良く美味しい食事を提供出来るように利用者様からの意見を取り入れていく。 	月 1 回委員会開催 (8 月までは月 2 回実施) 毎月のレク行事予定表検討、作成 4 月 開設記念特別メニュー、お花見 5 月 新緑祭 8 月 流しそうめん 9 月 敬老会 流しそうめん 11 月 豚汁会 12 月 クリスマスバイキング 1 月 初詣 2 月 豆まき、豚汁会 3 月 ひな祭り <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア管理(音楽会、民謡音楽、茶道、車椅子ダンス等) ・兜、クリスマスツリー、雛人形の準備・片付け、行事食提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・レクによって参加人数に差があるため、利用者様に人気のカラオケや体操教室の回数を増やした。 ・来年度はおやつレクや宅配のレクも増やしていきたい。

社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所・

社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 事業報告

1. 利用者の状況

令和2年3月末現在

●地域密着型通所介護・介護予防通所介護・総合事業通所型サービス（山中湖デイ）

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
山中地区	1	0	0	6	1	0	0	1	9	1.5
平野地区	0	3	0	5	3	3	1	0	15	1.7
長池地区	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1.0
旭日丘地区	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.7
合計	1	3	1	13	4	3	1	1	27	1.2

●居宅介護支援（山中湖居宅）

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	17	3	4	2	3	29	2.0

2. 利用者・家族との連携

日頃から送迎時等で家族との会話を積極的に行い、家族の意見を聞いたり、利用者の日々の様子を連絡帳等で情報を共有して、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図るため、地元中学生職場体験やボランティア等を積極的に受け入れている。近隣保育所や小中学校、地元住民に対して、広く慰問していただくよう呼びかけた。又、身障者家族のためにデイサービス営業時間外に山中湖平野温泉石割の湯すこやか風呂（身障者用家族風呂）として開放し利用していただいた。

月	行事内容
4	12日/ボランティア交流 コール富士マリモ様（コーラス）
5	計8回/ボランティア交流 原様（将棋） 16日/ボランティア交流 東海様（将棋） 23日/ボランティア交流 琴照重様（大正琴） 30日/ボランティア交流 長田様（ネイル）
6	計2回/ボランティア交流 原様（将棋） 計3回/ボランティア交流 東海様（将棋） 14日/ボランティア交流 コール富士マリモ様（コーラス） 20日/ボランティア交流 アマトレー様（ウクレレ）

月	行 事 内 容
7	計 2 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 3 回/ボランティア交流 東海様 (将棋)
8	計 9 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 2 回/ボランティア交流 東海様 (将棋) 21 日/平野保育所とのふれあい交流会 (夏の運動会まつり)
9	計 9 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 5 回/ボランティア交流 東海様 (将棋) 17 日/ボランティア交流 幡野様 (歌)
10	計 5 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 4 回/ボランティア交流 東海様 (将棋) 9 日/ボランティア交流 長田様 (ネイル) 10 日/ボランティア交流 幡野様 (歌) 11 日/ボランティア交流 コール富士マリモ様 (コーラス)
11	8 日/ボランティア交流 第一興商様 (出張レクリエーション) 計 1 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 4 回/ボランティア交流 東海様 (将棋) 18 日/ボランティア交流 幡野様 (歌)
12	計 3 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 4 回/ボランティア交流 東海様 (将棋) 5 日/ボランティア交流 アマトーレ様 (ウクレレ) 6 日/ボランティア交流 コール富士マリモ様 (コーラス) 16 日/ボランティア交流 第一興商様 (出張レクリエーション) 17 日/ボランティア交流 リフォームすずらんの会様 (傾聴)
1	計 3 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 3 回/ボランティア交流 東海様 (将棋)
2	20 日/ボランティア交流 山中婦人会舞踊部様 (日本舞踊) 計 5 回/ボランティア交流 原様 (将棋) 計 3 回/ボランティア交流 東海様 (将棋)
3	新型コロナウイルス感染拡大予防の為に当面の間ボランティア等受け入れ自粛

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口に運営規程、重要事項説明書等の掲示を行っている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。

6. 主な年間行事 (ボランティア交流は地域との交流と重複するため除外)

月	行 事 内 容
4	8.9日/お花見 (富士霊園)
5	3.4日/端午の節句 菖蒲湯 (山中湖デイ)
6	13日/第1回避難訓練及び消防器具点検 (火災訓練) 27日/富士五湖消防本部富士吉田消防署立入検査 6日/外食レクリエーション (3名) 15日/おやつ作り (どら焼き)
7	12日/外食レクリエーション (2名)
8	15日/台風10号大雨警報1時間短縮営業 21日/平野保育所とのふれあい交流会 (夏の運動会まつり)
9	6~10日/浴室壁修繕工事 (山中湖村) 利用者入浴は石割の湯利用 (人数制限) 11日/山梨県林務環境事務所立ち入り検査 12日/山梨県指導監査 (地域密着通所介護) 13日/敬老の日 おやつ作り (お月見パフェ)
10	7日/高齢者等見守りネットワーク意見交換会 10日/外食レクリエーション (4名) 12日/台風19号接近の為臨時休業 15日/秋の味覚を楽しむ会 16日/外食レクリエーション (2名) 17日/第2回避難訓練 (土砂災害訓練) 28日/介護保険施設等実地指導 (地域密着通所介護・総合事業通所) 31日/第1回運営推進会議 4月~9月事業活動報告
11	1~3日/山中湖村文化祭 利用者作品展 7.9日/秋の紅葉ドライブ 19日/外食レクリエーション (2名)
12	22日/大雪27cmデイサービス臨時休業 24.25日/クリスマス会 17~21日/冬至週間 ゆず風呂 22日/冬至 かぼちゃ料理中止
1	28日/大雪40cmデイサービス臨時休業 4~12日/正月遊び (かるた) 14日/小正月どんと焼き (だんご作り・繭玉作り) 16日/正月書初め (習字)
2	7日/大規模災害情報伝達訓練~市町村の高齢者施設の被害状況把握~
3	3日/ひな祭り 12.13日おたのしみ会 (ティーパーティー)

7. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月1回

出席者：全職員

議事内容：事業計画、事業報告、事務連絡、グループ内連絡事項確認

●ケース検討会

開催時期：毎月1回

出席者：デイ管理者、生活相談員、看護師、介護職員、機能訓練指導員、
居宅管理者 (介護支援専門員)

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、行事計画

●運営推進会議

出席者：山中湖村福祉健康課介護保険担当、地域包括支援センター保健師、社会福祉士、民生委員、ご家族様、第三者委員、なでしこ施設長、デイ管理者、生活相談員、居宅管理者

開催日	内容	人数
4月25日	平成30年度 事業活動報告について 平成31年度 事業計画について	14
10月31日	平成31年4月～令和1年9月 事業活動報告について	8

8. 外部研修参加の状況

月 日	内容	職種	人数
4月24日	地域支援事業進捗状況等の説明会	居宅管理者	1
6月12.13.18.25日	介護支援専門員専門研修課程・更新研修Ⅰ	居宅管理者	1
7月5.12.18.23日	介護支援専門員専門研修課程・更新研修Ⅰ	居宅管理者	1
8月2日	地域ケア会議見学について 4つの領域で える全方位型アセスメント	居宅管理者	1
8月7日	富士・東部地区介護サービス事業者集団指導	デイ管理者 居宅管理者	2
8月8日	令和元年度給食施設従事者研修会	デイ調理員	1
10月7日	山中湖村高齢者等見守りネットワーク事業意見交換会	デイ管理者	1
11月24日	認知症地域公開講座	デイ管理者	1
12月19日	山中湖村ゲートキーパー研修会	デイ管理者	1
12月25日	認知症キャラバンメイト養成講座	居宅管理者	1
1月16日	医療と介護の入退院連携ルール研修会	居宅管理者	1

9. 内部研修・勉強会参加の状況

月 日	内容	職種	人数
6月19日	基本的な介助の仕方について ボディメカニクスについて（山中湖デイ） 講師：PT 長田拓也	生活相談員、介護職員、 看護職員、機能訓練指導員、 調理員、居宅管理者	7
10月10日	高齢者虐待予防講習会（山中湖デイ）	デイ管理者、生活相談員、 介護職員、看護職員、 機能訓練指導員、居宅管理者	7
11月8日	フレイルと介護予防について（山中湖デイ） 講師：PT 長田拓也	デイ管理者、生活相談員、 介護職員、看護職員、調理員、 機能訓練指導員、居宅管理者	7
12月17日	救急手当普及講習会（山中湖デイ） 講師：富士五湖消防本部 富士東部出張所	デイ管理者、機能訓練指導員、 生活相談員、居宅管理者 介護職員、看護職員、調理員	8

10. 委員会事業報告

山中湖デイでは4年目となり委員会活動も活発になった。毎月1回全体会議・各委員会を開催し、職員全員で運営の充実を図った。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
行事計画	<p>博友会の理念のもと“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう季節にあった行事・風習を生活に取り入れて、ストレス解消とリフレッシュを図っていただく。</p>	<p>4月 春のお花見ドライブ 5月 端午の節句(菖蒲湯) 6月 おやつ作り(どら焼き) 7月 七夕まつり 8月 夏の運動会まつり(平野保育所とのふれあい交流会) 9月 敬老の日 おやつ作り(お月見パフェ) 10月 秋の紅葉ドライブ 秋の味覚を楽しむ会 11月 山中湖村文化祭(出展) 12月 クリスマス会 冬至週間(ゆず湯) 1月 正月(福笑い・書初め) 小正月(まゆ玉作り) 2月 節分(豆まき) 3月 ひな祭り おたのしみ会(ティーパーティー)</p>	<p>・4月お花見ドライブは、毎年恒例の富士霊園へ行き満開の桜を満喫した。 ・8月夏の運動会まつりは、利用者様も園児も楽しい一日を過ごされていた。民生委員さんもたくさん来て下さり盛大にできた。 ・9月敬老の日は、おやつに白玉パフェを作り、手作りプレゼントも頂き、みんなで楽しく過ごした。 ・今年は外食レクを、少人数に分け、村内のファミリーレストランで自分で選んだ昼食を食べた。皆様とても喜んでいて。 ・“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう今後もいろいろ企画していく。</p>
衛生管理	<p>利用者様の安全安心を確保するための感染予防計画の作成と、職員への教育・指導を行い感染の予防・防止に努める。</p>	<p>・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断実施 ・うがい手洗いの実施 ・清掃方法、吐物処理、食器類の対処について実践学習 ・季節性感染症の勉強会実施 毎日 調理施設・調理器具及び使用水・調理等における点検 毎日 レジオネラ症防止対策自主点検 随時 ろ過装置・薬注装置点検 年2回水質検査(レジオネラ属菌) 年2回害虫駆除・グリストラップ清掃 年1回 風呂循環配管薬品洗浄</p>	<p>・感染症が拡大することがなかった。感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。 ・うがい、手洗いの意識を高めるため、声掛けをたえず行っていく。 ・熱中症について勉強会を行った。 ・清掃方法について職員みんなで協議し衛生管理に努めた。 ・調理室等の衛生管理には特に日々注意し点検を行った。 ・レジオネラ症防止対策に取り組み水質保持を心がける。 ・職員の健康維持にもみんなで取り組んでいく。</p>

	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策	利用者様一人ひとりの生活歴」を重視し、穏やかに安心して生活出来る様、質の高い介護を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。事故1件 ・デイサービスの荒天時(台風や大雪等)の営業及び送迎時の事故防止を目的にリスク管理について村と協議した。 ・ヒヤリはっど件数 4月0件 5月4件 6月1件 7月3件 8月4件 9月2件 10月1件 11月0件 12月1件 1月0件 2月1件 3月3件 総数 26件 ・苦情件数 5件 ・相談件数 0件 ・事故件数 7件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリはっどについては十分理解されているが、事故防止の対策とスピーチロックについても積極的に今後も引き続き取り組んでいく。 ・今年度は台風の影響や大雪があり、臨時休業が3回あった。 ・甲府地方気象台が発令する警報・注意報に基づき、デイサービスの荒天時の営業及び送迎時の事故防止について、その都度、村担当課長とデイ管理者および施設長が協議し決定した。
防 災	地震・火災等にスムーズな対応ができるように職員に継続的に教育を行っていく。	<p>毎日 自主点検 随時 火気使用設備管理点検 4月 緊急時持出ファイル作成 6/13 第1回避難訓練(火災) 防災備蓄品整備 6/13 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同) 6/27 施設の防火対象物等立入検査 10/17 第2回避難訓練 (土石流災害) 12/20 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者を中心に委員会として日々自主点検を行った。 ・避難訓練は、年2回、利用者様も参加して実際に近い形で訓練ができた。 ・隣接する石割の湯(山中湖観光振興公社)と合同で消防用設備等自主点検ができた。
施設等維持管理	施設・整備管理の専属営繕職員が不在ではあるが、日常点検・定期点検を行い施設の良好な状態を維持できるように努める。	<p>毎日 車輛始動自主点検 毎日 浴室リフター自主点検 随時 車輛整備・清掃点検 随時 施設環境美化 随時 施設修繕点検・備品管理点検 3/19 浴室リフター点検</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・山中湖村借用福祉車輛4台の送迎時の運転は、職員一同注意して運転するように周知した。 ・8/13以降浴槽にシロアリが発生し浴槽入浴できずシャワー浴等や石割の湯一般浴で対応し、9/11浴槽入浴再開致した。 ・施設修繕については、山中湖村で予算計画に基づき9/6～9/10浴室壁修繕して頂いた。 ・浴室リフターの故障時について村と協議し来年度以降も引き続き検討していく。

菜の花こども園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児		4歳児以上		合計		
	保育認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	合計
4	2	25	4	15	8	28	12	70	82
5	2	25	4	15	8	28	12	70	82
6	2	24	3	15	8	28	11	69	80
7	4	24	3	14	8	28	11	70	81
8	4	24	3	13	8	28	11	69	80
9	5	25	3	14	8	28	11	72	83
10	8	25	3	14	8	28	11	75	86
11	9	25	3	14	8	28	11	76	87
12	9	25	3	14	8	28	11	76	87
1	9	25	3	14	8	28	11	76	87
2	8	25	3	14	7	29	10	76	86
3	9	25	3	14	7	29	10	77	87
合計	71	297	38	156	94	338	132	876	1,008

保育事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	555
延長保育	820
休日保育	301
病後児保育	68

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 12日 じゃがいも植え 17日 お楽しみ会 26日 IFC 任命式
5	14日 消防署見学 15日 さつま芋の苗さし 20日 親子遠足（三津シーパラダイス） 24日 ツアー・オブ・ジャパン 28日 足柄幼稚園交流会
6	3日 お抹茶教室 14日 花火教室 20日 保育参観、プレキッチン 24日 交通安全教室
7	2日 プール開き 5日 七夕の集い 20日 菜の花まつり 29日 一年生交流会
8	25日 足柄地区体育大会
9	2日 総合防災訓練 12日 菜の花の丘敬老会参加 28日 運動会
10	2日 お抹茶教室 4日 足柄幼稚園交流会 9日 秋の遠足 10日 観劇（ちろりん） 15日 さつま芋掘り 24日 トヨタセーフティ 26日 レッツゴーキッチン 31日 ハロウィン

月	内 容
11	3・4日 足柄地区文化祭 30日 発表会
12	11日 交通安全教室 16日 菜の花の丘クリスマス会 17日 クリスマスコンサート
1	7日 おめでとうの集い 8日 菜の花の丘お茶会 24日 レストランごっこ
2	3日 節分集会 7日 IFC修了式 13日 木工教室 17日お抹茶教室 20日 保育参観、保護者総会 26日 卒園遠足
3	3日 雛祭りの集い 18日 お別れ会 21日 卒園式

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

毎月第1水曜日

出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士

主な議題：保育の質の向上にむけて、ヒヤリハット、苦情・要望対応、リスクマネジメント

●以上児会議

毎月第2水曜日

出席者：主任保育士、以上児各クラス代表

主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●未満児会議

毎月第2木曜日

出席者：主任保育士、未満児各クラス代表

主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●職員全体会議

毎月第3火曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
4月 1日	・入園式について・保育、教育理念の確認 ・人事評価について・行事予定
4月 16日	・行事の確認 ・各クラスより報告 ・ヒヤリハットとリスクマネジメント ・第三者評価について ・統括事務長より
5月 21日	・行事の確認 ・各クラスより報告 ・実習生について ・参観日について ・菜の花まつりについて
6月 18日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課より水分補給について ・菜の花まつりについて ・プール使用時の注意事項 ・統括事務長より
7月 16日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課より連絡事項 ・菜の花まつりについて ・実習生について
8月 20日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・リスクマネジメントについて ・運動会について
9月 17日	・行事の確認 ・栄養課より連絡事項 ・各クラスより報告、連絡 ・足柄地区文化祭について ・県監査、第三者評価について・遠足について ・運動会について ・引き渡し訓練の反省 ・保育料無償化について

開催日	主 な 議 題
10月15日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課より連絡事項 ・発表会について ・足柄地区文化祭について ・保護者作業について
11月19日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課より連絡事項 ・発表会について ・こどもセンター巡回について
12月19日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項 ・来年度誕生会写真について ・委員会より
1月21日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、事務より連絡事項 ・来年度行事について ・要録について ・コロナ対応について
2月18日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師、事務より連絡事項 ・参観日について ・土曜休日の防犯対策について ・コロナ対応について
3月17日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、事務より連絡事項 ・新年度体制について ・卒園式について ・コロナ対応について

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4/18	小山町特別支援研修「巡回相談について」	保育士	1
5/11	小山町幼保の会総会「気になる子と言わない保育」	園 長 保育士 栄養士	1 2 1
5/25	保育士会東部睦会総会「ヒトは食より人となる」	保育士	1
5/28	静岡県保育士会総会「これからの保育に求められるもの」	園 長	1
6/05	小山町幼保の会リズム研修	保育士	2
6/11	静岡県給食協会御殿場支部総会「最近の食品衛生の状況」	栄養士	1
6/14	保育士・保育教諭研修会「乳幼児の発達と保育環境」	保育士	1
7/ 4	リズム研修「運動会で使えるリズム」	保育士	2
7/12	リーダーセミナー「子どもの育ちを支える保護者支援」	保育士	1
7/29	小山町特別支援教育研修会	保育士	1
7/30	食品衛生講習会「衛生管理、手洗いの重要性について」	栄養士 調理師	1 1
8/29～30	中堅保育者研修会	保育士	1
8/31	食物アレルギー研修会	栄養士	1
9/ 2	小山町幼保の会講演会「学びを支える保育環境づくり」	保育士	2
9/5～7	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	保育士	1
9/11	言語聴覚発達障害指導者講習会「教育的ニーズのある子どもやその保護者への支援のあり方について」	保育士	1
9/22～24	キャリアアップ研修「乳児保育」	保育士	3
9/24～26	キャリアアップ研修「幼児保育」	保育士	2
10/ 3	感染予防研修	看護師	1
10/13	衛生・栄養管理研修会「給食施設の食中毒予防策」	栄養士	1
10/8・11・2/15	キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」	保育士	3

月 日	内 容	職 種	人数
10/16～18	キャリアアップ研修「障害児保育」	保育士	3
10/19	保育の日研修会 「子どもの豊かな生活と遊びを支える環境づくり」	園 長 保育士	1 12
10/24	芝生教室「芝生の基礎」	保育士	1
10/30～31	主任保育士・主幹保育教諭研修会	保育士	1
11 /6	育児相談研修	保育士	1
11/27	保育士・保育教諭研修会「発達支援・つなげる支援」	保育士	1
12/16・17・12/20	キャリアアップ研修「マネジメント」	保育士	2
1/28	保育所職員研修会「積み木と保育」	保育士	1
1/30	施設長研修会	園 長	1
2/ 6	保育士・保育教諭研修会（食育）「子どもの発達と食育」	保育士	1
2/14	市町幼児教育指導リーダー研修会	保育士	1
2/15	幼保の会研究発表会	園 長 保育士	1 1

5. 委員会事業報告

	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。 研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。	4月 年間の活動予定 6月 リミック研修 7月 おはなしの会 12月 事務研修 発達記録見直し 2月 おはなしの会 3月 1年間の反省、来年度の計画	・リミック研修は、新任職員、未満児職員を中心に行い、動きのポイントを確認していった。日頃の保育でも活かされていた。 ・要録の様式が新しくなったため、記入の仕方を確認した。 ・来年度は外部研修をもとに園内研修を行い、全体の知識を高めていきたい。
環 境	人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。 保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。	保育室・園外・共同スペースの環境点検 ヒヤリハットシートの管理、集計 教材の点検・補充・整頓 防災対応についての会議 花壇や道路側の球根播種作業 教材倉庫、外倉庫の整備と管理	・ヒヤリハットの事案を検証し、各クラスや園庭の危険個所を確認しマップ作りをした。また、改善できる所は、マットを敷いたり安全テープを取り付けたりした。 ・花壇の播種作業は子どもたちと行うことができたが、記録が不十分であった。 ・園内の整備は日頃からできる事をコツコツと行っていきたい。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
保 健 衛 生	児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。	毎月 月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理・おたより配布、緊急処理セットの確認・補充、毎月2回消毒液の管理 随時 掲示板にて情報提供 4月 アレルギー児童対応リスト配布、内科健診 5月 手洗い指導・歯科健診、健康チェックリスト作成 6月 歯磨き指導、AED 研修 7月 熱中症対策 1月 エピペン研修 2月 インフルエンザ注意喚起の掲示 3月 1年間の反省、来年度の計画	・救急箱の補充や管理、散歩用救急セットの用意、嘔吐下痢についてまとめた物を職員に配布するなど、看護師に頼る部分が多かったように思う。 ・手洗い指導は各クラス担任によるもので終わってしまったので、看護師から指導することで、意識を高めていきたい。 ・感染症流行時、室内消毒などの対策を、委員会を中心に声かけし、行うようにする。 ・次年度の AED 研修は人体モデルを使用して行うようにしたい。
食 育	(児童)食物を育てる楽しさを味わう。楽しく食事をする。食材に興味・関心をもち、身近な食材にふれる。	年間 食育ひろば掲示、クッキング保育、年長レッツ5キッチン、季節の食材掲示 4月 ジャがいも植え 5月 さつまいも苗さし、さといも植え 6月 野菜の苗植え 7月 ジャがいも収穫 8月 夏野菜収穫 9月 さといも収穫 10月 レッツ5キッチン、さつまいも収穫、 1月 おせち料理、レストランごっこ 2月 おやつクッキング	・畑(野菜作り)はクラスの先生を中心に計画、実行していった。 ・給食の先生達が献立に合わせ食べ物の役割を知らせてくれた為、子ども達が食べ物に対して興味を持てるようになったと思う。 ・未満児は食育としての活動時間がなかなかとれなかったが、各担任が協力して動いた為、目の前で食材を切ってみせて食材に触れられる機会を作ることができ良かった。 ・給食に魚が出た時、骨を意識しやすいように年中児へ骨取り実習を行った。
広 報 ・ 写 真	壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境で過ごしてもらおう。園での生活風景を写真で記録し保護者へ伝え成長を感じてもらおう。園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し地域に知ってもらおう。	毎月 画像データ管理、印刷関係備品の管理、HP の更新 年間 壁面装飾、掲示物管理、コードモン導入による書式の検討、管理方法、コードモンによる写真データ管理 4月 データ管理方法の確認 8月 おさんぼマップ作製、掲示 11月 地区文化祭展示、壁面装飾 2月 卒園式シアター製作、	・子ども達が季節を感じられるような壁面作りを行った。壁面は持続的に使用できるようにラミネート加工したり、見て楽しめる工夫もしたりしても配慮した。 ・保護者には個人情報同意書を提出してもらったが、常にネットでの情報管理に努めるよう、職員には確認した。 ・4月より、ICT 化となりシステムの内容を職員で確認、保護者への対応をしてみた。とらのこ保育園とも連携をし、日誌等の書式を共通化していった。 ・小山町や足柄地区との連携をした。行事に参加、企画に向けた話し合い等に参加した。